

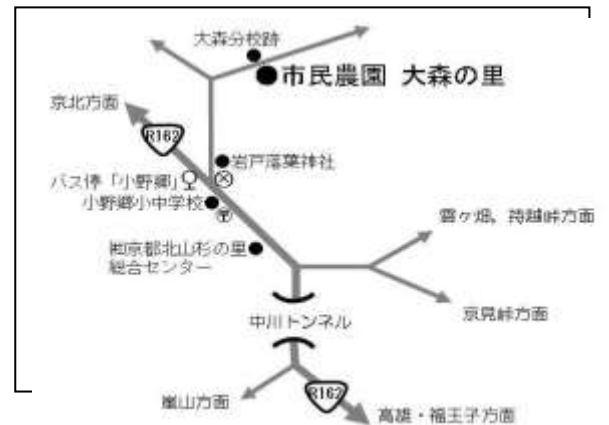
## 選出された 2013 年度～14 年度 理事、監事の皆さん

- |      |           |                        |
|------|-----------|------------------------|
| (理事) | ・朝倉 裕貴 再任 | 一般社団法人農業開発研修センター 研修員   |
|      | ・尾松 数憲 再任 | 一般社団法人京都府米食推進協会 専務理事   |
|      | ・河村 律子 新任 | 立命館大学国際関係学部 准教授        |
|      | ・高橋 信正 再任 | 元神戸大学大学院自然科学研究科 教授     |
|      | ・鶴田 格 再任  | 近畿大学農学部 准教授            |
|      | ・中村 貴子 再任 | 京都府立大学農業経営学研究室 講師      |
|      | ・西口 勝巳 再任 | 公益財団法人京都府茶業会議所 常務理事    |
|      | ・宮崎 猛 再任  | 京都府立大学農業経営学研究室 教授      |
|      | ・山本 満里 再任 | 元京都府農林水産部 職員           |
| (監事) | ・小倉 訓 再任  | 公益財団法人京都府農業総合センター 常務理事 |
|      | ・小倉 孝保 再任 | 元京都府茶生産協議会 参与          |

◎ 第 1 回理事会で次の役員が互選されました

理事長 宮崎猛、 副理事長 高橋信正、尾松数憲

## 2013 年度新事業 京都市北区 北山杉の里 大森地区で、滞在型市民農園開設への合意づくりと「市民農園」の利用を高める取り組みを進めます



2013 年度は、国の新規事業である「平成 25 年度『農』のある暮らしづくり交付金事業」（事業概要：滞在型市民農園開設に向けた合意形成と市民農園の利用率向上を図る）の「申請」を行ってきました。

この度、協会が事業の「候補者として選定」されましたので、今後詳細な「実施計画」を提出し、諸準備をおこないます。都市農村交流活動を活発化するうえでは、都市の方々が農村地域を知り、農業にふれ、体験し、農産物を実際作ってみる「市民農園」での活動が注目されています。

今回、北山杉の里・大森地区で、市民農園の利用促進の取り組みを通して、都市住民のみなさんに「農のある暮らし」を提案していきます。

さらに、地域の振興、活性化にもつながる拠点施設である「滞在型市民農園」（宿泊施設付きの農園で、年間賃貸で長期滞在型、短期の宿泊が可能な施設）の開設を目標に、地域のみなさんとの合意、検討を進めていきます。

今回の事業の推進体制は、「大森市民農園振興協議会」（当会、北山杉の里総合センター、大森市民農園管理組合の 3 組織で構成、会長 宮崎猛）です。